伝統的な手仕事への敬意、現代の暮らしに息づく新しいクラフト

press release July 2016

THE NEW CRAFTSMEN　POP UP STORE

2016年9月2日（金）~10月11日（火）　イデーショップ 東京ミッドタウン店

イデーショップ 東京ミッドタウン店では、ショップリニューアルのオープニング第一弾企画として、9月2日（金）より、現在のイギリスのクラフト・ブームを牽引するセレクトショップTHE NEW CRAFTSMENのPOP UP STOREを開催したします。

19世紀のイギリス、産業革命による機械工業の発展により大量生産が可能となった一方で、手仕事の美しさが失われることを懸念し、ウィリアム・モリスらによって提唱された「アーツ＆クラフツ運動」。その思想は、イギリスにとどまることなく、ヨーロッパの国々、そして、アメリカ、日本まで豊かな広がりをもって浸透し、各国のデザインに様々な影響を与えてきました。
伝統的にこのような背景をもつイギリスで、先人達より継承されてきた芸術的な手仕事、美しい日用品、クラフトマンシップを守り、発展させたいと考える3人組が、現在、新しい形の工芸を紹介するショップTHE NEW CRAFTSMENをオープンし多くの耳目を集めています。
ロンドンを拠点に英国各地の優れたクラフトを紹介するTHE NEW CRAFTSMENは、伝統的な手仕事に敬意を払いつつ、それらが現代の暮らしに息づくかたちを提案しています。これまで少しずつ異なる視点から工芸に携わってきファウンダーの3人は、チェアマン、マーケティング担当、セレクション担当からなり、それぞれが持つ経験や知識を活かしながら、作り手に対しては、現代のマーケットが何を求めているのかについての適切なアドバイスを行い、またエンドユーザーに対しては、クラフトのある生活シーンを提案することで、現代におけるクラフトの役割を再定義、それが実現する「美意識をもって自分らしく暮らすこと」の可能性を提示しています。
同じく様々な作り手とともに、美意識のある暮らしを提案するイデーは、彼らのライフスタイルに対する洞察と、作り手との信頼関係によって支えられた活動に深く共感し、日本で初となるその企画展を開催することにしました。THE NEW CRAFTSMENの魅力あふれるクラフトの数々は、英国同様優れた手仕事の伝統を持つ日本においても手仕事とそれがもたらす暮らしの楽しさ・豊かさを再発見させてくれるものと確信しています。

★オープニングレセプション　9月2日（金）18:00 ~ 20:30

★SPECIAL TALK EVENT　9月24日（土）17:00 ~ 19:00 <仮>

出演：Catherine Lock (THE NEW CRAFTSMEN) ほか調整中
THE NEW CRAFTSMENのセレクター キャサリン・ロックをイギリスから招き、THE NEW CRAFTSMENの立ち上げの経緯や現代のクラフトについてお話いただきます。

THE NEW CRAFTSMEN

創始者の3人（マーク・ヘンダーソン、ナタリー・メルトン、キャサリン・ロック）が同時期に、英国各地で活動するインディペンデントの職人の作品に注目をしたことから、2012年にビジネスを立ち上げた。ロンドンの中心部、ハイブランドが軒を連ねるメイフェア地区の歴史あるビルの1階にショップを構え、取り扱う作品は、ジュエリーや食器をはじめ家具やテキスタイルなど、カテゴリーもさまざま。「地方の工房で受け継がれてきた伝統と技術を、若手アーティストの手によって再生し、多くの人に知ってもらう機会をつくりたい」という思いからはじまりました。現在は英国在住の作家やクラフトメーカー約80人と契約し、作品の販売、作家のプロデュース、コラボレーション作品の企画などを行っている。　https://www.thenewcraftsmen.com/

Exclucive Items for IDÉE

今回イデーショップ 東京ミッドタウン店で開催するPOP UP STOREでは、25組の作家やクラフトメーカーの作品とともに、開催を記念してTHE NEW CRAFTSMENに別注した特別なアイテムも限定販売いたします。

陶芸家Silvia K Ceramicsに別注したマグカップとフリーカップ。彼女の作品は農地に使われる器のシンプルな美しさを反映されており、その装飾は、風景からインスピーレションを受けている。

Teracotta Free Cup / Mug Cup

(Purple/Yellow/Green/Black/Grey/Pink/Blue)

¥8,100 / ¥9,180（税込予価）

テキスタイルデザイナー Lorraine Acornleyに別注したニットブランケット。ウールやカシミヤなど上質な天然素材を用いた作品は、彼女が生まれ育ったスコットランドの自然風景とテキスタイルを学んだロンドンやグラスゴーのグラフィカルで都会的な風景の両方にインスピレーションを受けている。

Blanket

3 colours 100x180cm　¥54,000（税込予価）

MAKERS（参加作家・メーカー）

Agalis Manessi（陶芸家）/ Aimee Betts（テキスタイルデザイナー）/ Michael Ruh（ガラス作家）/ Barry Stedman（陶芸家）/ Sebastian Cox（家具デザイナー・職人）/ Cuckmere Trug Company（バスケットメーカー）/ Douglas Fitch（陶芸家）/ Ernest Wright & Son Ltd(鋏職人）/ Gareth Neal（家具デザイナー・職人）/ Kevin Gauld（オークニー諸島の家具メーカー）/ Geoffrey Fisher Design（木工職人）/ Hannah McAndrew（スリップウェア・陶芸家）/ Hilary Burns（バスケットメーカー）/ Isle of Auskerry（テキスタイルデザイナー）/ Iva Polachova（陶芸家）/ John Julian Design（陶芸家）/ Laura Carlin（イラストレーター・陶芸家）/ Lorna Singleton（バスケットメーカー）/ Rose de Borman（テキスタイルデザイナー）/ Silvia K ceramics（陶芸家）/ Stephanie Tudor（サーフェイスデザイナー）/ The Good Shepherd（テクスタイルデザイナー）/ Tim Plunkett（木材旋盤工）/ Lorraine Acornley（テキスタイルデザイナー）/ Patrick Thomson（テイラー）<予定>

MAKERS

Gareth Neal / ガレス・ニール
(Furniture Designer-Maker)

ロンドン・ダルストンをベーストする家具メーカー。デザインに対するアプローチがユニークで、素材の独創性、物珍しさや素材の再解釈を通して、デザイン及びクラフトという分野における新時代を形作ることを担っている。

Silvia K ceramics / シルヴィア・ケイ・セラミックス(Potter)

彼女が創り出す機能的な作品群は、民族的な伝統と農民がつくりだした道具にインスピレーションを受けたテラコッタのテーブルウェアと大きな器とから成り立っている。スロヴァキアという大きな文化的な遺産を持った国に産まれた彼女は、常にクラフトに情熱と尊敬の念を抱いている。

Iva Polachova / イヴァ・ポラコーヴァ
(Potter)

ロンドンをベースにテーブルウェア、装飾用器や実用的な花器を作っている陶芸家。ルーマニアの彫刻家ブランクーシのアートの本質とスイス画家クレーの自然から抽出した思考にインスピレーションを受け、イヴァの作品はバランス、明確さ、流動性や触覚性を併せ持っている。

Geoffrey Fisher Desig / ジェフリー・フィッシャー・デザイン
(Maker in Wood)

英国の家具取引の中心・バッキンガムシャーを拠点に、伝統的なキャビネット作りの手法を用い、木製にこだわった家庭用・ガーデン用のビスポークデザイン商品を作っている。商品は全て間伐材や廃材のみが使われている。

Michael Ruh / マイケル・ルー
(Glass Artist)

南ロンドンのスタジオを拠点に制作活動をする、ガラスアーティスト。数世紀に渡って保たれて来た機能性のある行程を経て、シンプルなツールを用いて手ふきガラスで精巧な器を創作。

Douglas Fitch / ダグラス・フィッチ
(Potter)

英・デボン地方(イングランド南西部)のスリップウェア陶芸家。大自然の中にあるワークショップをベースに、自然環境からのインスピレーションを受け、出来る限り地元の素材と伝統的な手法を用いて、陶器ポット作品を産み出している。

Sebastian Cox / セバスチャン・コックス
(Furniture Designer-Maker)

誠実さシンプルさというデザイン哲学のもと、木材の持つ美しさを引き立たせる作品を手掛ける家具デザイナー /メーカー。彼のサステナビリティに対する情熱と、英国産の堅木(オーク、マホガニー、エボニーなど)と雑木林の材木を探求することへの愛好心は広く知られている。

Rose de Borman / ローズ・デ・ボーマン
(Textile Designer)

東ロンドンに拠点を置くテキスタイルアーティスト。テキスタイルの画付けやプリントは手作業によって行われ、古くからのクラフト技術にモダンなやり方も取り入れながら、一点ものの商品群が産み出される。

EVENT OUTLINE

THE NEW CRAFTSMEN POP UP STORE

会期： 2016年9月2日（金）~10月11日（火）

会場： イデーショップ 東京ミッドタウン店

東京都港区赤坂9-7-4 D-0316 東京ミッドタウン Galleria 3F / TEL:03-5413-3455

OPENING RECEPTION

日時： 2016年9月2日（金） 18:00~20:30

場所： イデーショップ 東京ミッドタウン店

イデーショップ 東京ミッドタウン店は2016年9月2日、ショップリニューアルを致します。これまで同様、国内の職人技で作られるIDÉEのオリジナル家具を中心に、世界のテキスタイルメーカーによるインテリアファブリック、さらに毎日の生活で楽しめる一点もののアート作品を常設で紹介するコーナーを新たに設け、「インテリアとアートのトータルコーディネート提案」を推進していきます。イデーショップのなかでも最も都市的かつ上質なライフスタイルを発信するショップとして、装いも新たに生まれ変わる東京ミッドタウン店にぜひご期待ください。そのお披露目とともに、THE NEW CRAFTSMEN POP UP STOREの開催を記念して、オープニングレセプションを開催します。皆さまお誘い合わせの上、ぜひお越しくださいませ。

SPECIAL EVENT / TALK SHOW

日時： 9月24日（土） 17:00~19:00 <仮>

場所： イデーショップ 東京ミッドタウン店

出演： Catherine Lock（THE NEW CRAFTSMEN）ほか調整中

定員： 50名 ※要予約:お電話か店頭にてお問い合わせください。(03-5413-3455)

THE NEW CRAFTSMENのセレクター キャサリン・ロックをイギリスから招き、THE NEW CRAFTSMEN立ち上げの経緯や現代のクラフト産業についてなどお話いただきます。

Catherine Lock / キャサリン・ロック

17年以上に渡って英国有名企業(セインズベリーズ、ハビタ、ジョンルイスなど)にて世界中の工場やクラフトメーカーたちと関わり、プロダクト、トレンド及びブランドデベロッパーとして活躍してきたキャサリン・ロック。2010年以降は英国内の各地にて伝統的な工場やクラフトメーカーたちを訪れ、素材やプロセス、その起源についての知識を深めるうちに、彼女のフォーカスはブリティッシュメイド(英国産)のものに移っていきました。彼女の持つクラフトメーカーのネットワークを用いてインテリアデザイナーとのコラボレーションでビスポーク商品を産み出したり、英国内の世界的ブランドに国内のクラフトメーカーを引き合わせたりという活動も行っている。キャサリンは執筆活動も頻繁に行い、記事や写真をThe Lady Magazin, Stylus(ウェブサイト)などに寄稿、また英国特有のクラフトについて英国内外のさまざまなフォーラムでのトークも行っています。2012年12月には2人の共同設立者ナタリー・メルトン、マーク・ヘンダーソンとともにオーセンティックでありながらもコンテンポラリーで高品質な英国のクラフトマンシップを扱う小売業態として"THE NEW CRAFTSMEN"をスタート。ロンドン・メイフェアにての2度のポップアップショップで手応えを得た後に、2014年4月に同じくメイフェアにて店舗をオープン。

【PRESS CONTACT】

デイリープレス 竹形/川村 東京都目黒区青葉台3-5-33 川辺ハイツ1F tel.03-6416-3201 fax.03-6416-3202 info@dailypress.org